

授業の具体的展開例

T ○グループの○○さんの発表です。
 C これから発表を始めます。これは
 C 何の歯でしょうか。
 C 私はハムスターの歯だと思います。
 C いいえ、違います。
 C 私はうさぎの歯だと思います。
 C 違います。これはリスの前歯です。
 C 前歯は、かわいいです。
 C 歯がとがっています。
 C そうです。リスの前歯は、口の上
 C と下に二本ずつついていて、ノミ
 C のようになっていきます。
 C この歯は、どんなことをするのに
 C 便利でしょうか。
 C この歯は木の実を食べるのにいい
 C と思います。
 C この歯は実をかじるのに便利だと
 C 思います。
 C そのとおりです。リスの歯は、硬
 C い実をかじるのに便利です。
 C これで、私の発表を終わります。
 T ○グループの○○さんの発表でし
 た。リスの前歯が、なぜノミのよ
 うになっているかが、よく分かり
 ましたね。○○さんは、大きな声
 で「何がなんだ」をきちんと入
 れて話していました。上手な発表
 でしたね。

- ・主語と述語の関係に気を付けて発表させたり、聞かせたりする。
- ・聞いている児童が動物の体の特徴と便利な点に気付けるように発表を評価する。
- ・ワークシートを基にしつつも、クイズへの聞き手の解答に応じた応答ができるように支援する。
- ・図書室から関係図書を運んでコーナーを設けたり、公立図書館等に調査に行った児童などを紹介する。

板書例

（評価問題に係る板書スペース）

〇月〇日（〇）〇じかんめ
 〇分
 〇分〇秒

はつむしの じゅうばな

〇vanin〇 OKk〇〇（ ）
 答え

〇vanin〇 OKk〇〇（ ）
 答え

〇vanin〇 OKk〇〇（ ）
 答え

めあて
 どうぶつクイズしたいかいを
 しよう。

絵・写真

絵・写真

絵・写真

- ・事前にクイズ用ワークシートに目を通し、発表の動物の写真や絵を拡大掲示することや、必要に応じて、プロジェクター等の活用も考える。
- ・本時のめあてをシートにして貼ったり、必要に応じて動作化をさせたり、指導者から補足説明をして、イメージを膨らませる。
- ・模造紙に書いて、教室に掲示して残すことで、単元全体の流れを振り返りやすくする。